

# 養護教員部 総会・学習会



6月20日(金)教育センターにて開催 143名参加

養教部の総会と学習会が、6月20日に中谷執行委員長、土矢旧部長の挨拶、玉村福井市議会議員の祝辞をうけ、始められました。主な内容は次のとおりです。

## ①総会 2013年度の報告

旧部長 土矢美穂さん  
(金津小分会)  
一人職ではありますが、横のつながりを大切に、力強く活動していきましょう。



「昨年度は、北陸ブロック幹事県として、北陸ブロック学習会の準備に、早くから大勢の先生方に協力していただき、成功裡に終えることができ、ありがとうございました。」

新部長 真柄直佳子さん  
(越前・吉野小分会)  
「心にゆとりをもって子どもたちと向き合えるように、前年度までの活動を引き継ぎ、さらに積み上げていきたいと思います。」

新副部長  
内田美紀さん(国高小分会)  
平田美樹子さん(内浦小中分会)

## ②総会 新役員の承認



### 《方針》

- ①職務内容の確立と勤務条件の改善
- ②正規採用者確保と複数配置の拡大
- ③実態に即した健康教育の環境整備
- ④組織の強化と職場の民主化

県内では、50歳代養護教員が40%強を占め、退職者数の増加が予想されます。また、学校統廃合の動きが本格化し、養護教員配置についての見通しが困難になってきました。そこで、臨任の方にも共通する運動方針として「職務内容の確立」を主眼に、運動を展開していきます。

昨年度の反省から、学習会を年に2回実施することにしました。12月6日(土)に、日教組養護教員部長や鯖江市職員の山本進さん(理学療法士)を招いての健康教育や養護教諭の職務に関する学習会を開催する予定です。

## ③ 学習会



学習会は、こどもコンサルタントである原坂一郎さんによる講演会でした。「認めるだけで笑顔になれる」というテーマで、具体的ですぐに実践できるコミュニケーションのコツを教えてくださいました。

「レモンティー」と言うと、すてきな笑顔になりますよ。

率直に、思いを言葉にしないと伝わりませんよ。

↑講師 原坂 一郎さん

### 《ふりかえりより 総会について》

現場は大変忙しいですが、総会には万障繰り合わせて出席するというのが、組合の団結の一步だと思います。年輪を重ねた方々は、若い方々に姿勢を示し、歩みを伝えていかなければ、118名もいる50代の方が退職されたあとの養護教員部が不安となります。

### 《ふりかえりより 学習会について》

子どもに触れる大切さや、して当たり前のことをしたときに、したことを言葉で言うだけで、ほめたことになる。したときに言うのがポイント。遠回しに言っても伝わらない。してほしいことを具体的に言う等、当たり前だけれど、気づいていなかった。大切なことを教えてもらい、とてもよかったです。レモンティーや「くるくる」の歌など、実践したいと思います。